

# 新潟大学経営戦略本部 University Administration 室

## 専任 University Administrator

### 公募要領

新潟大学では、国立大学法人としての機能の多様化や経営力強化を推進するために、教員職、事務職と独立した第 3 の職として大学経営マネジメント人材「UA (University Administrator)」職を設置しました。UA 職は、大学における研究、教育、産学・地域連携等の各専門領域をもとに、外部資金を活用してプロジェクトや大学改革を主体的に企画・推進することにより大学の運営及び経営力の強化を図り、大学の理念、目的及び目標を、教員と事務職との協働によって達成するエキスパートです。学長直轄の経営戦略本部 UA 室において採用・育成・活躍促進が図られます。

今般、本学の研究力・経営力強化のため、各専門領域や特色あるプロジェクトにおいて活躍する UA を公募いたします。ぜひご検討・ご応募ください。

UA 室や UA の人事制度については、HP をご覧ください

<https://www.niigata-u.ac.jp/university/facility/management/ua/>

#### 専門分野及び募集人数

研究推進 3名

産学イノベーション（ライフサイエンス系、工学系） 3名

社会共創（おいしさ DX） 1名

IR（インスティテューショナル・リサーチ） 1名

---

#### 1. 職種・募集人数

専任 UA（一般 UA または上級 UA） 8名

※適用する職名は、応募者の能力等を勘案の上決定します。

#### 2. 採用予定日

令和 8 年 10 月 1 日以降できるだけ早い時期

#### 3. 所属

経営戦略本部 UA 室

#### 4. 職務内容

本公募においては、複数の業務担当領域を設定しており、いずれかの業務領域を担当いただきます。

- ・研究推進
- ・産学イノベーション（ライフサイエンス）
- ・産学イノベーション（工学）
- ・社会共創（おいしさ DX）
- ・IR

担当いただく領域については、応募者の選択によらず、選考において業務経験等から適性等を審査・決定の上、採用内定通知時にお知らせする予定です。

業務担当領域については、別紙をご参照ください。

## 5. 応募資格

4. 職務内容と同様、別紙をご参照ください。

## 6. 雇用条件等

### (1) 勤務地

新潟大学五十嵐キャンパス 又は 旭町キャンパス

（五十嵐キャンパス）

新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

（旭町キャンパス）

新潟県新潟市中央区旭町通2番町5274番地

### (2) 給与等

4,800,000円～7,200,000円（年俸）

国立大学法人新潟大学特任教員等及び短時間特任教員等給与規程に基づき支給。

学歴、経歴等を考慮の上決定します。

各年の業績により、上記年俸に加え業績給が支給されることがあります。

その他、通勤手当（支給要件有）が支給されます。

### (3) 雇用期間

着任日～令和9年3月31日

・雇用期間は更新することがあります。

・更新は、毎年度実施する評価の結果や本学の予算状況を勘案して決定されます。

・雇用期間の更新は10年（社会共創を除く。社会共創はR12.3.31。）（※）を上限とします。

※現在、本学に有期雇用職員として雇用されている方または6カ月以内に本学雇用歴がある方は、その期間と通算した雇用期間が10年に到達する日までとなります。

### (4) 勤務形態

週5日勤務（休日：土、日曜日・祝日・年末年始の休日等）

基本的に専門業務型裁量労働制（みなし労働時間：1日7時間45分）。専門業務型採用労働制を適用しない場合は、1週間の勤務時間38時間45分、1日の勤務

時間 8 時 30 分～17 時 15 分（休憩時間 12 時 00 分～13 時 00 分）の固定労働時間制となります。裁量労働制とするか固定労働時間制とするかは、採用時に希望を伺います。

- (5) 休暇  
年次休暇、病気休暇、生理休暇、特別休暇
- (6) 社会保険  
文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険

## 7. 応募書類（各 1 部、A4 判、書式任意）

### (1) 履歴書（写真貼付のこと）

大学入学以降の学歴，職歴，学位，資格，賞罰などを記入のうえ顔写真を貼付し署名すること（電子メールで提出する場合は署名不要）

（履歴書の「賞罰」の欄には、受賞、刑事罰のみでなく、学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴や、該当する場合は、その原因となった具体的な事由について記入してください。万が一、経歴に虚偽の申告があった場合は、採用取消や懲戒処分となる場合があります。）

### (2) 職務経歴書 2 枚以内

### (3) 応募動機及び本学に採用された場合の抱負 2 枚以内

※指定様式を使用すること。

[https://www.niigata-u.ac.jp/wp-](https://www.niigata-u.ac.jp/wp-content/uploads/2026/06/uakoubo_douki.docx)

[content/uploads/2026/06/uakoubo\\_douki.docx](https://www.niigata-u.ac.jp/wp-content/uploads/2026/06/uakoubo_douki.docx)

## 8. 提出方法

応募書類は原則すべて電子メールで提出してください。電子メールでの送付が困難な場合は郵送にて提出してください。

【応募締切】

**令和 8 年 7 月 15 日（水） 17:00 必着**

（電子メール）

- ・ 応募書類を PDF ファイルに変換し、パスワードを設定して 10. に示すメールアドレスへ電子メールでお送りください。
- ・ 電子メールの件名は「UA 応募書類提出●●●●」（●●●●は応募者氏名）としてください。
- ・ 概ね 2 営業日以内に受領確認のメールを返信します。返信が届かない場合はお電話でお問い合わせください。

※10MB を超えるファイルは受信できません。別途アップローダー等をご利用願います。

（郵送）

応募書類を封筒に入れ「UA 応募書類在中」と朱書きの上、10. に示す宛先に簡易書留で送付してください。

## 9. 選考方法

- (1) 第一次選考 書類選考
- (2) 第二次選考 面接選考（令和8年7月31日午前又は8月3日午後予定）  
第一次選考後、面接日時、場所等をご連絡します。簡単なスライド資料の作成およびプレゼンテーションを行っていただく予定です。
- (3) 第三次選考 面接選考（令和8年8月17日又は26日（いずれも午後）予定）  
第二次選考後、面接日時、場所等をご連絡します。簡単なスライド資料の作成およびプレゼンテーションを行っていただく予定です。

※二次選考は原則対面で行いますが、遠隔地在住者はオンラインの実施を検討します。  
三次選考は対面のみで実施予定です。

面接に伴う交通費等応募に係る費用は自己負担となります。

## 10. 書類提出先・問い合わせ先

問い合わせは原則として電子メールでお願いいたします。

新潟大学総務部企画課（担当：横野）

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

TEL：025-262-6529

E-mail：[planning@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:planning@adm.niigata-u.ac.jp)

## 11. その他

- (1) 応募に関する秘密は遵守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理し、選考以外に使用しません。なお、応募書類は選考後に当方で責任をもって処分しますので、ご了承ください。
- (2) 新潟大学では、キャンパス・グローバル化の実現に向けて、グローバル対応力の高い教職員の採用を推進しており、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。
- (3) 新潟大学では、ダイバーシティ推進センター (<https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/>) を設置し、男女共同参画を推進しております。公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先して採用します。

担当領域	業務内容	応募資格	採用予定数
研究推進	<p>各種研究プロジェクトをはじめとして、大学の研究力、経営力強化に資するプロジェクトの企画、推進を担当。詳細はホームページ (<a href="https://www.ura.niigata-u.ac.jp/about/">https://www.ura.niigata-u.ac.jp/about/</a>) をご覧ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 異分野連携・融合研究を推進するための企画・運営</li> <li>(2) 学問領域ごとの特性に応じた報奨・支援制度等の企画・運営</li> <li>(3) 新潟地域をはじめ国内外の研究機関等との連携の促進</li> <li>(4) 科研費・受託研究費等の外部資金獲得に向けた情報提供や申請書への提案</li> <li>(5) 研究資金や研究時間の創出のための制度設計・改善</li> <li>(6) 研究関連データの収集・分析、研究動向や政策情報等に基づく研究戦略への提言</li> <li>(7) 全学の戦略的課題解決のためのタスクフォースへの参画</li> <li>(8) その他UA室における本学の経営力強化に関するプロジェクト業務</li> <li>(9) (1)～(8)の業務の高度化に関する調査・研究</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 職務内容記載の職務に関心があり、積極的に行動できること</li> <li>(2) 学内外の関係者と協力して業務を遂行できること</li> <li>(3) 修士または博士の学位を有する者（着任後、学位取得の計画のある者を含む）が望ましい。</li> <li>(4) 研究経験又は研究支援の経験（大学や民間企業等において1.職務内容記載の職務に対応できる経験を有する者を含む）があることが望ましい。</li> <li>(5) 企業等において、職務内容に対応できる実務経験を有することが望ましい。</li> <li>(6) 英語による日常レベルのコミュニケーション能力があることが望ましい。</li> </ol>	3名
産学イノベーション (ライフサイエンス)	<p>企業等と本学のライフサイエンス分野の共同研究推進を担当</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ライフサイエンス分野及びその関連分野における下記の業務 <ol style="list-style-type: none"> <li>①企業等と本学が展開する組織的・包括的な産学官連携活動（組織対組織）</li> <li>②企業等と本学研究者が実施する共同研究の推進（契約締結業務含む）</li> <li>③研究活動・研究成果に関するマーケティング・広報・情報発信</li> <li>④知的財産権の取得・活用に関する支援</li> <li>⑤産学連携に関する研究者への情報提供</li> <li>⑥企業等とのコーディネート業務に関する対外交渉及び学内折衝</li> </ol> </li> <li>(2) 上記以外で社会連携推進機構の活動に関して必要となる業務</li> <li>(3) その他UA室における本学の経営力強化に関するプロジェクト業務</li> <li>(4) (1)～(3)の業務の高度化に関する調査・研究</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 以下の知識・能力・経験を有すること <ol style="list-style-type: none"> <li>①研究成果の実用化を促進するための技術シーズや社会ニーズに関する深い理解</li> <li>②産学官連携プロジェクトを計画的に進めるための能力</li> <li>③共同研究や技術移転に関する契約交渉を効果的に行う能力</li> <li>④関係者とネットワークを構築し、維持する能力</li> <li>⑤研究者、企業、政府機関との円滑なコミュニケーションを図る能力</li> <li>⑥企業や研究機関での実務経験があることが望ましい</li> </ol> </li> <li>(2) 修士または博士の学位を有する者（着任後、学位取得の計画のある者を含む）が望ましい。</li> </ol>	2名
産学イノベーション (工学)	<p>企業等と本学の工学分野の共同研究推進を担当</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 工学分野及びその関連分野における下記の業務 <ol style="list-style-type: none"> <li>①企業等と本学が展開する組織的・包括的な産学官連携活動（組織対組織）</li> <li>②企業等と本学研究者が実施する共同研究の推進（契約締結業務含む）</li> <li>③研究活動・研究成果に関するマーケティング・広報・情報発信</li> <li>④知的財産権の取得・活用に関する支援</li> <li>⑤産学連携に関する研究者への情報提供</li> <li>⑥企業等とのコーディネート業務に関する対外交渉及び学内折衝</li> </ol> </li> <li>(2) 上記以外で社会連携推進機構の活動に関して必要となる業務</li> <li>(3) その他UA室における本学の経営力強化に関するプロジェクト業務</li> <li>(4) (1)～(3)の業務の高度化に関する調査・研究</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 以下の知識・能力・経験を有すること <ol style="list-style-type: none"> <li>①研究成果の実用化を促進するための技術シーズや社会ニーズに関する深い理解</li> <li>②産学官連携プロジェクトを計画的に進めるための能力</li> <li>③共同研究や技術移転に関する契約交渉を効果的に行う能力</li> <li>④関係者とネットワークを構築し、維持する能力</li> <li>⑤研究者、企業、政府機関との円滑なコミュニケーションを図る能力</li> <li>⑥企業や研究機関での実務経験があることが望ましい</li> </ol> </li> <li>(2) 修士または博士の学位を有する者（着任後、学位取得の計画のある者を含む）が望ましい。</li> </ol>	1名

<p>社会共創 (おいしさDX)</p>	<p>「にいがた2km『おいしさDX』産学官共創プロジェクト」でプロジェクトマネージャーとの協働のもと、人材育成事業をはじめ、本プロジェクトを推進する中核メンバーとしての役割を担う</p> <p>(1) 食のデジタル人材育成プログラム（学部生・大学院生）及びリスキリングプログラム（社会人）の開設・運営  (2) フード&amp;ヘルスイノベーション共創センターの運営に関する業務  (3) 本事業に参画する事業者と大学の研究者等とのプロジェクトの推進  (4) 本事業の成果等に関する広報  (5) その他プロジェクトの推進・支援に関して必要な業務及びUA室における本学の経営力強化に関するプロジェクト業務  (6) (1)～(5)の業務の高度化に関する調査・研究</p>	<p>(1) 本プロジェクトの推進に旺盛な意欲があること  (2) 組織的な業務遂行に必要な協調性、調整能力及び計画能力があること  (3) 高い交渉力、プレゼンテーション能力があること  (4) 修士または博士の学位を有する者（着任後、学位取得の計画のある者を含む）が望ましい。</p>	<p>1名</p>
<p>IR</p>	<p>大学内の各運営組織、事務部、部局で集積され活用されているデータベースを連携させることにより教職員の活動に活用できるものにするるとともに、企業情報や高校情報などの外部情報を組み込むことで大学の外部に向けた活動の強化を図るプロジェクトの実施</p> <p>(1) 大学運営に関わる情報、データの収集・整理  収集したデータの連携によるデータベース構築及びそれらを活用したデータ分析・可視化  (2) 大学経営方針意思決定支援のための新潟大学の教育・研究力分析、他大学とのベンチマーク比較  (3) 等をもとにしたIR戦略の策定  (4) IR活動推進のための企画提案、企画推進のための調査・折衝  (5) その他UA室における本学の経営力強化に関するプロジェクト業務  (6) (1)～(5)の業務の高度化に関する調査・研究</p>	<p>(1) 本プロジェクトの推進・支援に旺盛な意欲があること  (2) 上記職務内容に関して、関係部局の教職員と協調して組織運営を担う能力と熱意があること。（経験は不問）  (3) 統計、分析手法等に関する総合的な知識を有する者、または学習する意欲がある者。（BIツール（Power BI・Tableau等）、プログラミング（VBA等）、統計分析ソフト（SPSS・R等）を用いた経験を有することが望ましい。）  (4) 修士または博士の学位を有する者（着任後、学位取得の計画のある者を含む）が望ましい。  (5) い。</p>	<p>1名</p>